

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	沼田町 農天気の家
取組の名称	メロン体験学習
実施時期	第3回：8月21日（木） 第4回：①収穫・試食 9月14日（月） ②加工体験 11月25日（水） ※ 第4回については、コロナ状況下への対応により2回に分けて実施。
取組内容	<p>【目的】</p> <p>① 子供たちに農業の良さを知ってもらう。 ② 子供たちに食べ物の作られる過程を知ってもらう。 ③ 食べ物を大切にするこゝで、生き物へのやさしい心を養ってもらいたい。</p> <p>【実施要領】</p> <p>1. 場所 沼田町農業者ほ場（9月収穫のメロンハウス）、沼小、沼田町役場 2. 対象者 沼田小学校4年生（12名・4班編成） 3. 内容 全4回のうち、第3回（皿敷き体験）、第4回（①収穫体験・試食、②加工体験：メロンシャーベットづくり）</p> <p>【写真等】</p> <p>第4回 ①収穫体験・試食（9/14撮影）、②加工体験（11/25撮影）の様子</p>  <p>※ 第3回の皿敷き体験は普及C欠席のため写真なし。</p>

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	白老町
取組の名称	海のイオル「サケの食文化体験」
実施時期	第1回 令和2年10月10日(土)、第2回 令和2年10月17日(土)、第3回令和2年11月7日(土)、第4回 令和2年11月21日(土)、第5回令和2年11月28日(土)
取組内容	<p>サケとアイヌ文化についての解説、サケの解体体験、イクラ調理体験、イタオマチブ(板綴り船)の見学と解説</p> <p>伝統食試食体験：チマチェブ(サケの串焼き)チェブオハウ(サケ汁)、イナキビゴ飯のイクラ丼(11月21日と11月28日は新型コロナウイルス対策強化のため、伝統食をテイクアウト形式で提供した。)</p> <p>※それぞれの日程の講師は一般社団法人白老モシリ会員に依頼。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>10月10日</p>  <p>会場設置</p>  <p>伝統食調理</p>  <p>伝統食調理</p>  <p>サケの解体体験</p>  <p>サケの解体体験</p>  <p>イクラ作り体験</p>  <p>伝統食試食体験</p>  <p>イクラ作り体験</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>11月7日</p>  <p>会場設置</p>  <p>伝統食調理</p>  <p>伝統食調理</p>  <p>サケの解体体験</p>  <p>サケの解体体験</p>  <p>サケの解体体験</p>  <p>イクラ作り体験</p>  <p>イタオマチブ見学・解説</p> </div> </div>

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	北海道
取組市町村名 取組団体・企業名	釧路市（こども育成課 保育担当）
取組の名称	食育事業「おやおやおやさい～ふれて・して・たべて～」
実施時期	令和2年9月～10月
取組内容	<p><input type="checkbox"/>目的 楽しみながら色々な野菜に興味を持ち、家庭でも話題にするきっかけづくりや、今まで苦手だった野菜でも好き嫌いなく何でも食べて、元気に育ってもらうことを目的としています。</p> <p><input type="checkbox"/>対象者・参加人数 釧路市公立保育園・認定こども園等23園の園児 1、819名</p> <p><input type="checkbox"/>内容・特徴 色々な野菜に興味を持って食べてもらえるように、箱（「はてなボックス」）の中に入った実物の野菜に触れたり、野菜スタンプのイラストから、野菜の名前当てクイズをしたり、紹介した野菜を使用した給食提供をして、野菜の名前を覚える機会としました。保育士や給食担当者（調理員・栄養士）らと「おやさいサンバ」を踊りながら、野菜の名前も覚えめました。 また、食育ボードを使用して、野菜の栄養や食べ物の栄養やバランスの事も学びました。</p>
	 